

各 位

過年度の有価証券報告書等の訂正に関するお知らせ

当社は、2025 年 10 月 27 日付で、下記のとおり、過年度の有価証券報告書等の訂正報告書を中国財務局に提出いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

・訂正報告書提出の対象

有価証券報告書

第 30 期 有価証券報告書 （自 2022 年 10 月 1 日 至 2023 年 9 月 30 日）

第 31 期 有価証券報告書 （自 2023 年 10 月 1 日 至 2024 年 9 月 30 日）

四半期報告書

第 30 期 第 1 四半期報告書（自 2022 年 10 月 1 日 至 2022 年 12 月 31 日）

第 30 期 第 2 四半期報告書（自 2023 年 1 月 1 日 至 2023 年 3 月 31 日）

第 30 期 第 3 四半期報告書（自 2023 年 4 月 1 日 至 2023 年 6 月 30 日）

第 31 期 第 1 四半期報告書（自 2023 年 10 月 1 日 至 2023 年 12 月 31 日）

第 31 期 第 2 四半期報告書（自 2024 年 1 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日）

有価証券届出書

2023 年 6 月 30 日 提出

当社は、周辺サービス事業における配膳ロボットに関する売上計上について、収益の認識要件を満たしておらず、売上計上時期が適切でないことや、販売代理店への売上計上の要件を満たしていないこと、また、2022 年に売却したホテルについて外部販売として計上しているものについては、売却先の会社が当社との連携が強く、連結子会社に該当するため、売却益および 2023 年 9 月期より内部取引を相殺消去した連結財務諸表の作成をする必要があったことなどから過年度の訂正を行いました。

株主の皆様をはじめ、お取引先および関係者の皆様には、多大なるご迷惑とご心配をお掛けいたしておりますことを、深くお詫び申し上げます。今後は、財務会計についてアドバイザーを招集しており、コンプライアンス研修についても計画し実施し、信頼回復に努めてまいります。

引き続き、ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

以上